



平成 28 年 4 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社 木曽路
代表者名 代表取締役会長兼社長 吉江 源之
(コード：8160 東証、名証第一部)
問合せ先 経理部長 服部 昭仁
(TEL 052 - 872 - 1811)

減損損失（特別損失）の計上に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期 第 4 四半期会計期間(平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)において、下記の通り固定資産の減損損失を特別損失として計上しましたので、お知らせいたします。

1. 固定資産の減損損失(特別損失)の内容

当社は、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の保有する固定資産のうち 17 店舗について収益性の低下、店舗の撤退及び業態転換等による減損兆候が認められたことから、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失(特別損失) 476 百万円(第 4 四半期会計期間)として計上いたしました。

なお、平成 28 年 3 月期 第 3 四半期累計期間までに既に計上しております減損損失計上額を含めた当事業年度の減損損失(特別損失)は、652 百万円であります。

2. 今後の見通し

上記減損損失の業績に与える影響につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の通りであります。また、「平成 28 年 3 月期 決算短信[日本基準](非連結)」は平成 28 年 4 月 28 日に公表予定であります。

以 上

(参考) 当期業績予想(平成 28 年 4 月 22 日公表分)及び前期実績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (平成 28 年 3 月期)	44,161	502	497	388
前期実績 (平成 27 年 3 月期)	43,430	234	275	601

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。